

## FAO/WHO 合同食品規格計画

## 第 12 回生鮮果実・野菜部会

日時 : 2005年5月16日(月)～5月20日(金)

場所 : メキシコシティ(メキシコ)

## 議題

1.	議題の採択
2. a)	コーデックス総会及び部会からの付託事項
b)	生鮮果実・野菜の規格化に関する他の国際機関からの付託事項
c)	国連欧州経済委員会 (UN/ECE) の生鮮果実・野菜規格 <ul style="list-style-type: none"> <li>i 食用ブドウの UN/ECE 規格</li> <li>ii トマトの UN/ECE 規格</li> <li>iii リンゴの UN/ECE 規格</li> </ul>
d)	生鮮果実・野菜のコーデックス規格の標準様式
3.	ステップ7にあるコーデックス規格案の検討
a)	食用ブドウの規格案
b)	トマトの規格案
4.	ステップ4にあるコーデックス規格原案と関連文書の検討
a)	セクション 2.1.1-熟度の要件及びセクション 3.1-房の最低重量: 小さなベリー品種に関する付属文書(食用ブドウの規格案)の原案
b)	リンゴの規格原案
c)	生鮮果実・野菜の品質管理に関する指針原案
d)	ランブータンの規格原案
5.	生鮮果実・野菜の規格化に関する優先リストの改訂案
6.	その他及び今後の作業
7.	次回会合の日程及び開催地
8.	報告書の採択

## 第 12 回生鮮果実/野菜部会 (CCFFV) 概要

## 1 開催日及び開催場所

平成 17 年 (2005 年) 5 月 16 日 (月) ~ 5 月 20 日 (金)  
メキシコシティ (メキシコ)

## 2 参加国及び国際機関

41 加盟国、EC、4 国際機関 (合計 89 名) が参加 (最終報告書未着のため、参加機関数等の変更の可能性あり)。

## 3 我が国からの出席者

農林水産省消費・安全局消費・安全政策課 課長補佐 宮廻 昌弘

※以下は、主要な議題のみを抜粋

## 議題 3 b トマトのコーデックス規格案

## (1) 経緯

第 11 回部会で規格原案を総会に送付することが合意され、第 27 回総会においてステップ 5 で採択された。今次部会では、規格案がステップ 7 で議論された。

## (2) 会議結果のポイント

大きさに関する規定が合意されなかったため、その部分のみステップ 6 に戻された。その他の部分はステップ 7 に留められた。大きさに関する規定の修正案を作業グループが作成し、次回部会までに提出することが決定された。

## 議題 4 b リンゴのコーデックス規格原案

## (1) 経緯

第 9 回部会 (2000 年) より検討が行われている。第 11 回部会では、本規格原案に関する議論が行われたが、十分な検討時間がなかったため、ステップ 2 に戻された。部会で示された及び書面で提出されたコメントを踏まえ、作業グループが規格原案を修正し、今次部会での検討のために提出された。

## (2) 会議結果のポイント

米国を中心とした作業グループが、提出されたコメントを考慮し修正案を作成し、次回部会までに提出することが合意された。このため、本部会での案文についての議論は行われず、規格原案はステップ 2 に戻された。作業グループは、以下の項目を中心に作業を行うこととなった。

- ・ Water Core
- ・ 熟度要件
- ・ 大きさの要件
- ・ 品種についての付属文書